

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 151 / 聖句等の総数 33250]
マタイによる福音書	5:21 「あなたがたも聞いているとおり、昔の人は『殺すな。人を殺した者は裁きを受ける』と命じられている。
マタイによる福音書	5:22 しかし、わたしは言うておく。兄弟に腹を立てる者はだれでも裁きを受ける。兄弟に『ばか』と言う者は、最高法院に引き渡され、『愚か者』と言う者は、火の地獄に投げ込まれる。
マタイによる福音書	5:25 あなたを訴える人と一緒に道を行く場合、途中で早く和解しなさい。さもないと、その人はあなたを裁判官に引き渡し、裁判官は下役に引き渡し、あなたは牢に投げ込まれるにちがいない。
マタイによる福音書	7:1 「人を裁くな。あなたがたも裁かれないようにするためである。
マタイによる福音書	7:2 あなたがたは、自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。
マタイによる福音書	10:15 はっきり言うておく。裁きの日には、この町よりもソドムやゴモラの地の方が軽い罰で済む。」
マタイによる福音書	11:22 しかし、言うておく。裁きの日にはティルスやシドンの方が、お前たちよりまだ軽い罰で済む。
マタイによる福音書	11:24 しかし、言うておく。裁きの日にはソドムの地の方が、お前よりまだ軽い罰で済むのである。」
マタイによる福音書	12:27 わたしがベルゼブルの力で悪霊を追い出すのなら、あなたたちの仲間は何の力で追い出すのか。だから、彼ら自身があなたたちを裁く者となる。
マタイによる福音書	12:36 言うておくが、人は自分の話したつまらない言葉についてもすべて、裁きの日には責任を問われる。
マタイによる福音書	12:41 ニネベの人たちは裁きの時、今の時代の者たちと一緒に立ち上がり、彼らを罪に定めるであろう。ニネベの人々は、ヨナの説教を聞いて悔い改めたからである。ここに、ヨナにまさるものがある。
マタイによる福音書	12:42 また、南の国の女王は裁きの時、今の時代の者たちと一緒に立ち上がり、彼らを罪に定めるであろう。この女王はソロモンの知恵を聞くために、地の果てから来たからである。ここに、ソロモンにまさるものがある。」
マタイによる福音書	23:14 (†底本に節が欠落 異本訳) 律法学者とファリサイ派の人々、あなたたち偽善者は不幸だ。やもめの家を食い物にし、見せかけの長い祈りをする。だからあなたたちは、人一倍厳しい裁きを受けることになる。
マタイによる福音書	27:19 一方、ピラトが裁判の席に着いているときに、妻から伝言があった。「あの正しい人に関係しないでください。その人のことで、わたしは昨夜、夢で随分苦しめられました。」
マルコによる福音書	12:40 また、やもめの家を食い物にし、見せかけの長い祈りをする。このような者たちは、人一倍厳しい裁きを受けることになる。」
ルカによる福音書	6:37 「人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。
ルカによる福音書	10:14 しかし、裁きの日には、お前たちよりまだティルスやシドンの方が軽い罰で済む。
ルカによる福音書	11:19 わたしがベルゼブルの力で悪霊を追い出すのなら、あなたたちの仲間は何の力で追い出すのか。だから、彼ら自身があなたたちを裁く者となる。
ルカによる福音書	11:31 南の国の女王は、裁きの時、今の時代の者たちと一緒に立ち上がり、彼らを罪に定めるであろう。この女王はソロモンの知恵を聞くために、地の果てから来たからである。ここに、ソロモンにまさるものがある。
ルカによる福音書	11:32 また、ニネベの人々は裁きの時、今の時代の者たちと一緒に立ち上がり、彼らを罪に定めるであろう。ニネベの人々は、ヨナの説教を聞いて悔い改めたからである。ここに、ヨナにまさるものがある。」
ルカによる福音書	12:14 イエスはその人に言われた。「だれがわたしを、あなたがたの裁判官や調停人に任命したのか。」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 151 / 聖句等の総数 33250]
ルカによる福音書	12:58 あなたを訴える人と一緒に役人のところに行くときには、途中でその人と仲直りするように努めなさい。さもないと、その人はあなたを裁判官のもとに連れて行き、裁判官は看守に引き渡し、看守は牢に投げ込む。
ルカによる福音書	18:2 「ある町に、神を畏れず人を人とも思わない裁判官がいた。
ルカによる福音書	18:3 ところが、その町に一人のやもめがいて、裁判官のところに来ては、『相手を裁いて、わたしを守ってください』と言っていた。
ルカによる福音書	18:4 裁判官は、しばらくの間は取り合おうとしなかった。しかし、その後に考えた。『自分は神など畏れないし、人を人とも思わない。』
ルカによる福音書	18:5 しかし、あのやもめは、うるさくてかなわないから、彼女のために裁判をしてやろう。さもないと、ひっきりなしにやって来て、わたしをさんざんな目に遭わすにちがいない。』
ルカによる福音書	18:6 それから、主は言われた。「この不正な裁判官の言いぐさを聞きなさい。
ルカによる福音書	18:7 まして神は、昼も夜も叫び求めている選ばれた人たちのために裁きを行わずに、彼らをいつまでもほうっておかれることがあろうか。
ルカによる福音書	18:8 言うておくが、神は速やかに裁いてくださる。しかし、人の子が来るとき、果たして地上に信仰を見いだすだろうか。』
ルカによる福音書	19:22 主人は言った。『悪い僕だ。その言葉のゆえにお前を裁こう。わたしが預けなかったものも取り立て、蒔かなかったものも刈り取る厳しい人間だと知っていたのか。』
ルカによる福音書	20:47 そして、やもめの家を食い物にし、見せかけの長い祈りをする。このような者たちは、人一倍厳しい裁きを受けることになる。』
ヨハネによる福音書	3:17 神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。
ヨハネによる福音書	3:18 御子を信じる者は裁かれない。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。
ヨハネによる福音書	3:19 光が世に来たのに、人々はその行いが悪いので、光よりも闇の方を好んだ。それが、もう裁きになっている。
ヨハネによる福音書	5:22 また、父はだれをも裁かず、裁きは一切子に任せておられる。
ヨハネによる福音書	5:24 はっきり言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをお遣わしになった方を信じる者は、永遠の命を得、また、裁かれることなく、死から命へと移っている。
ヨハネによる福音書	5:27 また、裁きを行う権能を子にお与えになった。子は人の子だからである。
ヨハネによる福音書	5:29 善を行った者は復活して命を受けるために、悪を行った者は復活して裁きを受けるために出て来るのだ。
ヨハネによる福音書	5:30 わたしは自分では何もできない。ただ、父から聞くままに裁く。わたしの裁きは正しい。わたしは自分の意志ではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を行おうとするからである。』
ヨハネによる福音書	7:24 うわべだけで裁くのをやめ、正しい裁きをしなさい。』
ヨハネによる福音書	8:15 あなたたちは肉に従って裁くが、わたしはだれをも裁かない。
ヨハネによる福音書	8:16 しかし、もしわたしが裁くとすれば、わたしの裁きは真実である。なぜならわたしはひとりではなく、わたしをお遣わしになった父と共にいるからである。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 151 / 聖句等の総数 33250]
ヨハネによる福音書	8:26 あなたたちについては、言うべきこと、裁くべきことがたくさんある。しかし、わたしをお遣わしになった方は真実であり、わたしはその方から聞いたことを、世に向かって話している。」
ヨハネによる福音書	8:50 わたしは、自分の栄光は求めていない。わたしの栄光を求め、裁きをなさる方が、ほかにおられる。
ヨハネによる福音書	9:39 イエスは言われた。「わたしがこの世に来たのは、裁くためである。こうして、見えない者は見えるようになり、見える者は見えないようになる。」
ヨハネによる福音書	12:31 今こそ、この世が裁かれる時。今、この世の支配者が追放される。
ヨハネによる福音書	12:47 わたしの言葉を聞いて、それを守らない者がいても、わたしはその者を裁かない。わたしは、世を裁くためではなく、世を救うために来たからである。
ヨハネによる福音書	12:48 わたしを拒み、わたしの言葉を受け入れない者に対しては、裁くものがある。わたしの語った言葉が、終わりの日にその者を裁く。
ヨハネによる福音書	16:8 その方が来れば、罪について、義について、また、裁きについて、世の誤りを明らかにする。
ヨハネによる福音書	16:11 また、裁きについてとは、この世の支配者が断罪されることである。
ヨハネによる福音書	18:31 ピラトが、「あなたたちが引き取って、自分たちの律法に従って裁け」と言うと、ユダヤ人たちは、「わたしたちには、人を死刑にする権限がありません」と言った。
ヨハネによる福音書	19:13 ピラトは、これらの言葉を聞くと、イエスを外に連れ出し、ヘブライ語でガバタ、すなわち「敷石」という場所で、裁判の席に着かせた。
使徒言行録	7:7 更に、神は言われました。『彼らを奴隷にする国民は、わたしが裁く。その後、彼らはその国から脱出し、この場所でわたしを礼拝する。』
使徒言行録	7:27 すると、仲間を痛めつけていた男は、モーセを突き飛ばして言いました。『だれが、お前を我々の指導者や裁判官にしたのか。』
使徒言行録	7:35 人々が、『だれが、お前を指導者や裁判官にしたのか』と言って拒んだこのモーセを、神は柴の中に現れた天使の手を通して、指導者また解放者としてお遣わしになったのです。
使徒言行録	8:33 卑しめられて、その裁きも行われなかった。だれが、その子孫について語れるだろう。彼の命は地上から取り去られるからだ。』
使徒言行録	13:20 これは、約四百五十年にわたることでした。その後、神は預言者サムエルの時代まで、裁く者たちを任命なさいました。
使徒言行録	16:37 ところが、パウロは下役たちに言った。「高官たちは、ローマ帝国の市民権を持つわたしたちを、裁判にもかけずに公衆の面前で鞭打ってから投獄したのに、今ひそかに釈放しようとするのか。いや、それはいけない。高官たちが自分でここへ来て、わたしたちを連れ出すべきだ。」
使徒言行録	17:31 それは、先にお選びになった一人の方によって、この世を正しく裁く日をお決めになったからです。神はこの方を死者の中から復活させて、すべての人にそのことの確証をお与えになったのです。」
使徒言行録	22:25 パウロを鞭で打つため、その両手を広げて縛ると、パウロはそばに立っていた百人隊長に言った。「ローマ帝国の市民権を持つ者を、裁判にかけずに鞭で打つてもよいのですか。」
使徒言行録	23:3 パウロは大祭司に向かって言った。「白く塗った壁よ、神があなたをお打ちになる。あなたは、律法に従ってわたしを裁くためにそこに座っているながら、律法に背いて、わたしを打て、と命令するのですか。」
使徒言行録	23:6 パウロは、議員の一部がサドカイ派、一部がファリサイ派であることを知って、議場で声を高めて言った。「兄弟たち、わたしは生まれながらのファリサイ派です。死者が復活するという望みを抱いていることで、わたしは裁判にかけられているのです。」
使徒言行録	24:6 (†底本に節が欠落 異本訳<24:6b-8a>)そして、私どもの律法によって裁こうとしたところ、千人隊長リシアがやって来て、この男を無理やり私どもの手から引き離し、告発人たちには、閣下のところに来るようにと命じました。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 151 / 聖句等の総数 33250]
使徒言行録	24:10 総督が、発言するように合図したので、パウロは答弁した。「私は、閣下が多年この国民の裁判をつかさどる方であることを、存じ上げておりますので、私自身のことを喜んで弁明いたします。
使徒言行録	24:21 彼らの中に立って、『死者の復活のことで、私は今日あなたがたの前で裁判にかけられているのだ』と叫んだだけなのです。」
使徒言行録	24:22 フェリクスは、この道についてかなり詳しく知っていたので、「千人隊長リシアが下って来るのを待って、あなたたちの申し立てに対して判決を下すことにする」と言って裁判を延期した。
使徒言行録	24:25 しかし、パウロが正義や節制や来るべき裁きについて話すと、フェリクスは恐ろしくなり、「今回はこれで帰ってよろしい。また適当な機会に呼び出すことにする」と言った。
使徒言行録	25:6 フェストゥスは、八日か十日ほど彼らの間で過ごしてから、カイサリアへ下り、翌日、裁判の席に着いて、パウロを引き出すように命令した。
使徒言行録	25:9 しかし、フェストゥスはユダヤ人に気に入られようとして、パウロに言った。「お前は、エルサレムに上って、そこでこれらのことについて、わたしの前で裁判を受けたいと思うか。」
使徒言行録	25:10 パウロは言った。「私は、皇帝の法廷に出頭しているのですから、ここで裁判を受けるのが当然です。よくご存じのとおり、私はユダヤ人に対して何も悪いことをしていません。
使徒言行録	25:17 それで、彼らが連れ立って当地へ来ましたから、わたしはすぐにその翌日、裁判の席に着き、その男を出廷させるように命令しました。
使徒言行録	25:20 わたしは、これらのことの調査の方法が分からなかったので、『エルサレムへ行き、そこでこれらの件に関して裁判を受けたくはないか』と言いました。
使徒言行録	26:6 今、私がここに立って裁判を受けているのは、神が私たちの先祖にお与えになった約束の実現に、望みをかけているからです。
ローマの信徒への手紙	2:1 だから、すべて人を裁く者よ、弁解の余地はない。あなたは、他人を裁きながら、実は自分自身を罪に定めている。あなたも人を裁いて、同じことをしているからです。
ローマの信徒への手紙	2:2 神はこのようなことを行う者を正しくお裁きになると、わたしたちは知っています。
ローマの信徒への手紙	2:3 このようなことをする者を裁きながら、自分でも同じことをしている者よ、あなたは、神の裁きを逃れられると思うのですか。
ローマの信徒への手紙	2:5 あなたは、かたくなで心を改めようとせず、神の怒りを自分のために蓄えています。この怒りは、神が正しい裁きを行われる怒りの日に現れるでしょう。
ローマの信徒への手紙	2:12 律法を知らないで罪を犯した者は皆、この律法と関係なく滅び、また、律法の下にあって罪を犯した者は皆、律法によって裁かれます。
ローマの信徒への手紙	2:16 そのことは、神が、わたしの福音の告げるとおり、人々の隠れた事柄をキリスト・イエスを通して裁かれる日に、明らかになるでしょう。
ローマの信徒への手紙	2:27 そして、体に割礼を受けていなくても律法を守る者が、あなたを裁くでしょう。あなたは律法の文字を所有し、割礼を受けていながら、律法を破っているのですから。
ローマの信徒への手紙	3:4 決してそうではない。人はすべて偽り者であるとしても、神は真実な方であるとすべきです。「あなたは、言葉を述べるとき、正しいとされ、／裁きを受けるとき、勝利を得られる」と書いてあるとおりです。
ローマの信徒への手紙	3:6 決してそうではない。もしそうだとしたら、どうして神は世をお裁きになることができましょう。
ローマの信徒への手紙	3:7 またもし、わたしの偽りによって神の真実がいつそう明らかにされて、神の栄光となるのであれば、なぜ、わたしはなおも罪人として裁かれねばならないのでしょうか。
ローマの信徒への手紙	3:19 さて、わたしたちが知っているように、すべて律法の言うところは、律法の下にいる人々に向けられています。それは、すべての人の口がふさがれて、全世界が神の裁きに服するようになるためなのです。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 151 / 聖句等の総数 33250]
ローマの信徒への手紙	5:16 この賜物は、罪を犯した一人によってもたらされたようなものではありません。裁きの場合は、一つの罪でも有罪の判決が下されますが、恵みが働くときには、いかに多くの罪があっても、無罪の判決が下されるからです。
ローマの信徒への手紙	13:2 従って、権威に逆らう者は、神の定めにくるくことになり、背く者は自分の身に裁きを招くでしょう。
ローマの信徒への手紙	14:3 食べる人は、食べない人を軽蔑してはならないし、また、食べない人は、食べる人を裁いてはなりません。神はこのように人をも受け入れられたからです。
ローマの信徒への手紙	14:4 他人の召し使いを裁くとは、いったいあなたは何者ですか。召し使いが立つのも倒れるのも、その主人によるのです。しかし、召し使いは立ちます。主は、その人を立たせることができになるからです。
ローマの信徒への手紙	14:10 それなのに、なぜあなたは、自分の兄弟を裁くのですか。また、なぜ兄弟を侮るのですか。わたしたちは皆、神の裁きの座の前に立つのです。
ローマの信徒への手紙	14:13 従って、もう互いに裁き合わないようにしましょう。むしろ、つまずきとなるものや、妨げとなるものを、兄弟の前に置かないように決心しなさい。
コリント信徒への手紙 I	4:3 わたしにとっては、あなたがたから裁かれようと、人間の法廷で裁かれようと、少しも問題ではありません。わたしは、自分で自分を裁くことすらしません。
コリント信徒への手紙 I	4:4 自分には何もやましいところはないが、それでわたしが義とされているわけではありません。わたしを裁くのは主なのです。
コリント信徒への手紙 I	4:5 ですから、主が来られるまでは、先走って何も裁いてはいけません。主は闇の中に隠されている秘密を明るみに出し、人の心の企てをも明らかにされます。そのとき、おのおのは神からおほめにあずかります。
コリント信徒への手紙 I	5:3 わたしは体では離れていても霊ではそこにいて、現に居合わせた者のように、そんなことをした者を既に裁いてしまっています。
コリント信徒への手紙 I	5:12 外部の人々を裁くことは、わたしの務めでしょうか。内部の人々をこそ、あなたがたは裁くべきではありませんか。
コリント信徒への手紙 I	5:13 外部の人々は神がお裁きになります。「あなたがたの中から悪い者を除き去りなさい。」
コリント信徒への手紙 I	6:2 あなたがたは知らないのですか。聖なる者たちが世を裁くのです。世があなたがたによって裁かれるはずなのに、あなたがたにはささいな事件すら裁く力がないのですか。
コリント信徒への手紙 I	6:3 わたしたちが天使たちさえ裁く者だということを、知らないのですか。まして、日常生活にかかわる事は言うまでもありません。
コリント信徒への手紙 I	6:4 それなのに、あなたがたは、日常生活にかかわる争いが起きると、教会では疎んじられている人たちを裁判官の席に着かせるのですか。
コリント信徒への手紙 I	6:5 あなたがたを恥じ入らせるために、わたしは言っています。あなたがたの中には、兄弟を仲裁できるような知恵のある者が、一人もいないのですか。
コリント信徒への手紙 I	6:7 そもそも、あなたがたの間に裁判ざたがあること自体、既にあなたがたの負けです。なぜ、むしろ不義を甘んじて受けないのです。なぜ、むしろ奪われるままでないのです。
コリント信徒への手紙 I	11:29 主の体のことをわきまえずに飲み食いする者は、自分自身に対する裁きを飲み食いしているのです。
コリント信徒への手紙 I	11:31 わたしたちは、自分をわきまえていれば、裁かれはしません。
コリント信徒への手紙 I	11:32 裁かれるとすれば、それは、わたしたちが世と共に罪に定められることがないようにするための、主の懲らしめなのです。
コリント信徒への手紙 I	11:34 空腹の人は、家で食事を済ませなさい。裁かれるために集まる、というようなことにならないために。その他のことについては、わたしがそちらに行ったときに決めましょう。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 151 / 聖句等の総数 33250]
コリント信徒への手紙Ⅱ	5:10 なぜなら、わたしたちは皆、キリストの裁きの座の前に立ち、善であれ悪であれ、めいめい体を住みかとしていたときに行ったことに応じて、報いを受けねばならないからです。
ガラテヤの信徒への手紙	5:10 あなたがたが決して別な考えを持つことはない、わたしは主をよりどころとしてあなたがたを信頼しています。あなたがたを惑わす者は、だれであろうと、裁きを受けます。
テサロニケの信徒への手紙Ⅱ	2:12 こうして、真理を信じないで不義を喜んでいた者は皆、裁かれるのです。
テモテへの手紙Ⅰ	3:6 監督は、信仰に入って間もない人ではいけません。それでは高慢になって悪魔と同じ裁きを受けかねないからです。
テモテへの手紙Ⅰ	5:24 ある人々の罪は明白でたちまち裁かれますが、ほかの人々の罪は後になって明らかになります。
テモテへの手紙Ⅱ	4:1 神の御前で、そして、生きている者と死んだ者を裁くために来られるキリスト・イエスの御前で、その出現とその御国とを思いつつ、厳かに命じます。
ヘブライ人への手紙	9:27 また、人間にはただ一度死ぬことと、その後に裁きを受けることが定まっているように、
ヘブライ人への手紙	10:30 「復讐はわたしのすること、／わたしが報復する」と言い、また、／「主はその民を裁かれる」と言われた方を、わたしたちは知っています。
ヘブライ人への手紙	13:4 結婚はすべての人に尊ばれるべきであり、夫婦の関係は汚してはなりません。神は、みだらな者や姦淫する者を裁かれるのです。
ヤコブの手紙	2:6 だが、あなたがたは、貧しい人を辱めた。富んでいる者たちこそ、あなたがたをひどい目に遭わせ、裁判所へ引っ張って行くではありませんか。
ヤコブの手紙	2:12 自由をもたらす律法によっていずれは裁かれる者として、語り、またふるまいなさい。
ヤコブの手紙	2:13 人に憐れみをかけない者には、憐れみのない裁きが下されます。憐れみは裁きに打ち勝つのです。
ヤコブの手紙	3:1 わたしの兄弟たち、あなたがたのうち多くの人が教師になってはなりません。わたしたち教師がほかの人たちより厳しい裁きを受けることになる、あなたがたは知っています。
ヤコブの手紙	4:11 兄弟たち、悪口を言い合ってはなりません。兄弟の悪口を言ったり、自分の兄弟を裁いたりする者は、律法の悪口を言い、律法を裁くことになります。もし律法を裁くなら、律法の実践者ではなくて、裁き手です。
ヤコブの手紙	4:12 律法を定め、裁きを行う方は、おひとりだけです。この方が、救うことも滅ぼすこともおできになるのです。隣人を裁くあなたは、いったい何者なのですか。
ヤコブの手紙	5:9 兄弟たち、裁きを受けないようにするためには、互いに不平を言わぬことです。裁く方が戸口に立っておられます。
ヤコブの手紙	5:12 わたしの兄弟たち、何よりもまず、誓いを立ててはなりません。天や地を指して、あるいは、そのほかどんな誓い方によってであろうと。裁きを受けないようにするために、あなたがたは「然り」は「然り」とし、「否」は「否」としなさい。
ペトロの手紙Ⅰ	1:17 また、あなたがたは、人それぞれの行いに応じて公平に裁かれる方を、「父」と呼びかけているのですから、この地上に仮住まいする間、その方を畏れて生活すべきです。
ペトロの手紙Ⅰ	2:23 ののしられてもののしり返さず、苦しめられても人を脅さず、正しくお裁きになる方にお任せになりました。
ペトロの手紙Ⅰ	4:5 彼らは、生きている者と死んだ者とを裁こうとしておられる方に、申し開きをしなければなりません。
ペトロの手紙Ⅰ	4:6 死んだ者にも福音が告げ知らされたのは、彼らが、人間の見方からすれば、肉において裁かれて死んだようでも、神との関係で、霊において生きるようになるためなのです。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 151 / 聖句等の総数 33250]
ペトロの手紙Ⅰ	4:17 今こそ、神の家から裁きが始まる時です。わたしたちがまず裁きを受けるのだとすれば、神の福音に従わない者たちの行く末は、いったい、どんなものになるだろうか。
ペトロの手紙Ⅱ	2:3 彼らは欲が深く、うそ偽りであなたがたを食物にします。このような者たちに対する裁きは、昔から怠りなくなされていて、彼らの滅びも滞ることはありません。
ペトロの手紙Ⅱ	2:4 神は、罪を犯した天使たちを容赦せず、暗闇という縄で縛って地獄に引き渡し、裁きのために閉じ込められました。
ペトロの手紙Ⅱ	2:9 主は、信仰のあつい人を試練から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。
ペトロの手紙Ⅱ	3:7 しかし、現在の天と地とは、火で滅ぼされるために、同じ御言葉によって取っておかれ、不信心な者たちが裁かれて滅ぼされる日まで、そのままにしておかれるのです。
ヨハネの手紙Ⅰ	4:17 こうして、愛がわたしたちの内に全うされているので、裁きの日に確信を持つことができます。この世でわたしたちも、イエスのようであるからです。
ユダの手紙	0:4 なぜなら、ある者たち、つまり、次のような裁きを受けると昔から書かれている不信心な者たちが、ひそかに紛れ込んで来て、わたしたちの神の恵みをみだらな楽しみに変え、また、唯一の支配者であり、わたしたちの主であるイエス・キリストを否定しているからです。
ユダの手紙	0:6 一方、自分の領分を守らないで、その住まいを見捨ててしまった天使たちを、大いなる日の裁きのために、永遠の鎖で縛り、暗闇の中に閉じ込められました。
ユダの手紙	0:9 大天使ミカエルは、モーセの遺体のことで悪魔と言い争ったとき、あえてののしって相手を裁こうとはせず、「主がお前を懲らしめてくださるように」と言いました。
ユダの手紙	0:15 それは、すべての人を裁くため、また不信心な生き方をした者たちのすべての不信心な行い、および、不信心な罪人が主に対して口にしたすべての暴言について皆を責めるためである。」
ヨハネの黙示録	6:10 彼らは大声でこう叫んだ。「真実で聖なる主よ、いつまで裁きを行わず、地に住む者にわたしたちの血の復讐をなさらないのですか。」
ヨハネの黙示録	11:18 異邦人たちは怒り狂い、／あなたも怒りを現された。死者の裁かれる時が来ました。あなたの僕、預言者、聖なる者、／御名を畏れる者には、／小さな者にも大きな者にも／報いをお与えになり、／地を滅ぼす者どもを／滅ぼされる時が来ました。」
ヨハネの黙示録	14:7 大声で言った。「神を畏れ、その栄光をたたえなさい。神の裁きの時が来たからである。天と地、海と水の源を創造した方を礼拝しなさい。」
ヨハネの黙示録	15:4 主よ、だれがあなたの名を畏れず、／たたえずにおられましようか。聖なる方は、あなただけ。すべての国民が、来て、／あなたの前にひれ伏すでしょう。あなたの正しい裁きが、／明らかになったからです。」
ヨハネの黙示録	16:5 そのとき、わたしは水をつかさどる天使がこう言うのを聞いた。「今おられ、かつておられた聖なる方、／あなたは正しい方です。このような裁きをしてくださったからです。」
ヨハネの黙示録	16:7 わたしはまた、祭壇がこう言うのを聞いた。「然り、全能者である神、主よ、／あなたの裁きは真実で正しい。」
ヨハネの黙示録	17:1 さて、七つの鉢を持つ七人の天使の一人が来て、わたしに語りかけた。「ここへ来なさい。多くの水の上に座っている大淫婦に対する裁きを見せよう。」
ヨハネの黙示録	18:8 それゆえ、一日のうちに、さまざまの災いが、／死と悲しみと飢えとが彼女を襲う。また、彼女は火で焼かれる。彼女を裁く神は、／力ある主だからである。」
ヨハネの黙示録	18:10 彼女の苦しみを見て恐れ、遠くに立ってこう言う。「不幸だ、不幸だ、大いなる都、／強大な都バビロン、／お前は、ひとときの間に裁かれた。」
ヨハネの黙示録	18:20 天よ、この都のゆえに喜べ。聖なる者たち、使徒たち、預言者たちよ、喜べ。神は、あなたがたのために／この都を裁かれたからである。
ヨハネの黙示録	19:2 その裁きは真実で正しいからである。みだらな行いで／地上を墮落させたあの淫婦を裁き、／御自分の僕たちの流した血の復讐を、／彼女になさったからである。」

タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)</p> <p>章:節 聖句 [検索対象総数 : 151 / 聖句等の総数 33250]</p>
ヨハネの黙示録	19:11 そして、わたしは天が開かれているのを見た。すると、見よ、白い馬が現れた。それに乗っている方は、「誠実」および「真実」と呼ばれて、正義をもって裁き、また戦われる。
ヨハネの黙示録	20:4 わたしはまた、多くの座を見た。その上には座っている者たちがおり、彼らには裁くことが許されていた。わたしはまた、イエスの証しと神の言葉のために、首をはねられた者たちの魂を見た。この者たちは、あの獣もその像も拝まず、額や手に獣の刻印を受けなかった。彼らは生き返って、キリストと共に千年の間統治した。
ヨハネの黙示録	20:12 わたしはまた、死者たちが、大きな者も小さな者も、玉座の前に立っているのを見た。幾つかの書物が開かれたが、もう一つの書物も開かれた。それは命の書である。死者たちは、これらの書物に書かれていることに基づき、彼らの行いに応じて裁かれた。
ヨハネの黙示録	20:13 海は、その中にいた死者を外に出した。死と陰府も、その中にいた死者を出し、彼らはそれぞれ自分の行いに応じて裁かれた。